

1. 件 名：訓練のあり方及び規制の関与の検討に係る試行について

2. 日 時：令和5年1月19日 13:30～14:45

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁

緊急事案対策室

川崎企画調整官、澤村防災専門官、反町専門職、川本専門職、

沼田専門職、宮田専門職

実用炉監視部門

菊川管理官補佐

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力防災チーム 統括（課長）他2名

中国電力株式会社

電源事業本部 原子力運営グループ マネージャー 他2名

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ グループ長 他3名

5. 要 旨

北陸電力及び九州電力から、2023年1月の志賀原子力発電所で実施する事業者防災訓練において試行する「支援組織との連携訓練（外部電源復旧に係る連携）」について、資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、既に調整済みとされる外部電源（赤住線）の復旧に関する資機材・作業手順を訓練時に提示すること、連携する支援組織の表に中央給電指令所が記載されていないことから必要な連携先に漏れがないか確認し、表を見直すことを申し伝えた。

事業者から、承知した旨の回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 支援組織との連携訓練（外部電源復旧に係る連携）
（2023年1月19日 北陸電力株式会社）